

キャンパスの環境に関する質問に答えます

学生が日常のキャンパス生活の中でふと感じた、キャンパスの環境に関する素朴な疑問に答えます。



SDGsの推進に向けて行われていることはありますか？

研究者がそれぞれの専門分野でSDGsに関わる研究に取り組んでいるほか、学生を対象とする講義や演習の中で、SDGsに対する啓蒙活動を行っています。

また、大学活動に伴う環境負荷を減らすため、CO₂排出量削減にも取り組んでいます。

2020年度から名古屋大学ホームページのトップページに「SDGs実現に貢献する名古屋大学」というページを開設し、大学全体でSDGsに取り組んでいます。

<http://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/declaration/sdgs/index.html>



学生を対象とする講義



電力やCO₂排出量の削減に対しての具体的な目標などは定められていますか？

名古屋大学ではCO₂排出量の削減目標をキャンパスマスタープラン(CMP)2016にて「2024年度時点で2005年度比30%以上CO₂排出量削減」を新たに設定し、CO₂削減のためのアクションプラン(CMP2016より)に基づき取り組んだ結果、2019年度における実績はCMP評価基準で27.3%減となっています。(関連ページ：名古屋大学環境報告書2020 P46)

「名古屋大学 キャンパスマスタープラン2016」

(<http://web-honbu.jimu.nagoya-u.ac.jp/fmd/06other/guideline/cmp.html>)



名古屋大学
キャンパスマスタープラン2016



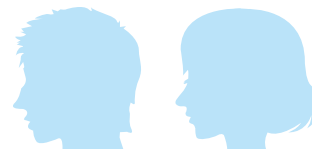
電力やCO₂排出量などの削減に関して、
岐阜大学とどのような取組が予定されていますか？

現状では大学別に取組を行っています。

名古屋大学での取組の一つとして、学内専用のポータルサイトに「エネルギー使用コスト」の情報をリアルタイムに表示し、「エネルギー使用状況」「エネルギーコスト」の見える化を行うことで、構成員の省エネ行動を促進しています。(関連ページ：名古屋大学環境報告書2019 P30)

岐阜大学では2030年度までに2013年度比40%以上のCO₂削減を目標に掲げています。環境マネジメントシステム(ISO14001認証)の運用、計画的な建物の機能改修におけるLED照明・省エネ型機器の導入等により、この目標を達成していきます。(関連ページ：岐阜大学環境報告書2020 P22. 45)

今後は東海国立大学機構としてマルチキャンパス体制で活動を行っていく予定です。



キャンパスの環境に関する質問に答えます

学生が日常のキャンパス生活の中でふと感じた、キャンパスの環境に関する素朴な疑問に答えます。



名古屋大学が管理している森はどのくらいありますか？



名古屋大学の東山キャンパスの敷地面積は698,032㎡です。うち当キャンパスの一部は名古屋市より東山キャンパス東地区保存緑地（風致地区）として指定されており、緑地を維持する形で対応しています。なお、敷地内の建物や構道、広場に隣接した剪定維持管理している樹木について、2017年3月時点で人間の背丈以上の樹木については4,162本であり、4年周期でローテーションを組んで支障枝払いを行っています。なお、当キャンパスにある自然生えの樹木は実際の維持管理している樹木の4倍程はあると推測しています。



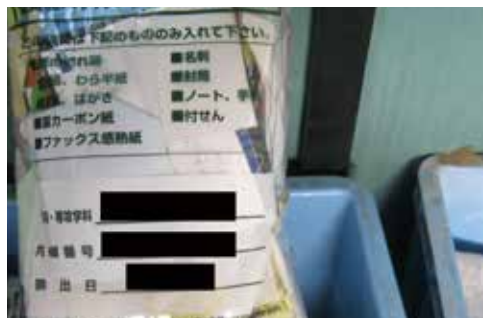
東山キャンパスグリーンベルト周辺の緑地エリア



廃棄物の削減に対してどのような取組が実施されていますか？



本学の一般ごみ（一般廃棄物）に関する取組の一つとして、オフィスや研究室などから排出されるメモやふせんなどの不揃いな紙ごみを古紙リサイクルするために、学内リサイクル古紙回収袋を導入しています。関係事務担当者を通じて学内リサイクル古紙回収袋を配布し、その袋の中に不揃いな紙ごみを溜め込み、溜まったら古紙回収として排出しています。なお、排出者責任として学内リサイクル古紙回収袋には排出部署等の記載欄があります。また、最近学内で不用となった大型備品等についてもリユース情報（関連記事 P44）としてメールや学内専用掲示板にリアルタイムに情報共有し、排出抑制に取り組んでいます。



紙ごみが溜まった学内リサイクル古紙袋を古紙として排出



キャンパス内では1日にどれくらいのごみが出ますか？



東山キャンパスの一般ごみ（一般廃棄物）は季節により差はあります。計算上1日当たりの一般ごみの主な項目（※2019年年間排出量を365日で除した数字で計算したもの）は下記のとおり。

- ・可燃ごみ 約1,381kg/日
- ・不燃ごみ 約0.008kg/日
- ・あきかん 約26kg/日
- ・ペットボトル 約102kg/日
- ・あきびん 約33kg/日
- ・古紙 約1,096kg/日

当キャンパスの敷地面積は698,137㎡と広いため、現在一般ごみの指定ごみ集積所は40カ所設置されています。なお、過去5年間のごみの推移の量についてはP48にも掲載しています。



一般ごみを排出する指定ごみ集積所